

令和4年度第1回公立大学法人滋賀県立大学役員会議事録

日時・場所：令和4年4月19日（火）15:30～16:30 評議会室

出席者：廣川理事長、宮川副理事長、山根理事、安原理事、高橋理事、
林理事、上原理事、山本監事

欠席者：元永監事

事務局：八里事務局次長、山田総務課長、高木財務課長、寺村経営企画課長、
川分学生・就職支援課長、郡田教務課長、山中地域連携・研究支援課長、
出口高等専門学校開設準備室長、前田課長補佐、藤居主幹

・議事に先立ち、役員、監事および事務局職員の自己紹介があった。

令和3年度第11回公立大学法人滋賀県立大学役員会議事録（案）は、原案どおり承認された。

議 題

（報告事項）

1 令和4年度運営方針について

廣川理事長から、資料に基づき報告があった。

2 人事異動について

廣川理事長および山田総務課長から、資料に基づき報告があった。

〔主な意見・質疑等〕

・昨年度から人員の増減の状況はどうか。

→ 事務局職員が4人増加しているが、高等専門学校開設準備室設置がその主因である。

3 新型コロナウイルス感染拡大予防にかかる対応について

廣川理事長から、資料に基づき報告があった。

〔主な意見・質疑等〕

・感染防止対策の1つとして、2つの教室を使って授業をすることがあるとの説明があったが、具体的にはどのような方式か。

→ 1つの教室では対面で、もう一つの教室ではオンラインで授業をし、それらの連結した教室を教員が行き来して指導する方式であり、今年度も継続する。

4 令和4年度入学試験の結果概要について

郡田教務課長から、資料に基づき報告があった。

5 高等専門学校開設に向けて

出口高等専門学校開設準備室長から、資料に基づき報告があった。

〔主な意見・質疑等〕

・PFIの導入は県で決められるか。

- 今年度本法人で業務委託をし、P F I 導入の可能性を調査する。P F I を導入することになった場合は、第 2 段階としてアドバイザーの支援を受け、準備を進める。
- ・ P F I の導入は重要な問題であり、慎重に検討していただきたい。

(その他)

野洲市および J A 東びわこの包括連携協定の締結について、山中地域連携・研究支援課長から、資料に基づき報告があった。